

旭日単光章を受章

富士製作所 木村繁雄会長

（株）富士製作所（本社／工場Ⅱ大阪府東大阪市菱江6-4-28）の木村繁雄代表取締役会長は、令和3年春の叙勲において「旭日単光章」を受章した。長年に渡る社業発展への取り組み、ねじ業界各団体並びに東大阪商工会議所などの要職を務めるなかでの産業及び社会振興活動等の功績が認められてのものである。同氏は、受章の栄に浴したことに對し自社ははじめ各取引先企業、さらには所属団体など幅広い関係者の支援・協力による栄誉と受け止めている。今後も豊かな経験などを基にした後進の指導・育成と併せて、常に新しいことにチャレンジをおこない、各方面に役立ち貢献する事業展開等に尽力していくものとしている。



旭日単光章受章の木村会長

令和3年春の叙勲は政府が4月29日に発令。コロナ禍の状況を鑑みて通例の伝達式等が中止になった背景から、6月22日には経済産業省（推薦者）の近畿経済産業局にて伝達セレモニーが挙行されて、中小企業振興功労として米村猛局長より旭日単光章の授与がおこなわれた。今回の受章において大

きな事由は、高度な技術を備えると共に革新的及び社会的課題の解決に役立つ製品供給企業などを選定した「2009元気なモノ作り中小企業300社」認定の大臣表彰（経済産業省）の功績が評価されたことにある。

同氏は、温厚誠実、かつ旺盛なチャレンジ精神と積極性・決断力に富んでいる。常に新しいことに興味を持ち、広い視野と熱意をもって物事に取り組み、長年に渡って社業の発展のためにその能力を発揮してきた。

富士製作所には昭和40年6月入社。63年6月に代表取締役社長、平成26年10月に代表取締役会長へ就任し、現在に至る。切削ナット製造のオンリーワン企業としての地位確立に、特殊技術を有する職人（スタッフ）の育成・サポートから、多種

多様化並びに複雑化する顧客・市場ニーズを満たす生産設備の充実化、精度・品質保証に大型サイズ対応ねじ緩み試験機を導入した試験や鋼材自体の検査実施などの社内体制整備を図ってきた。瀬戸大橋のワイヤーロープ結束部分をはじめ多くの橋梁、高速道路・船舶、高層ビルなどに同社ブランド製ナット類の採用実績がみられ、顧客のみならず多方面にて深い信頼関係が築かれて高評価がなされている。

また、中小企業5S推進モデルのもと国内外から多数の工場見学を積極的に受け入れ、従業員の資質向上効果を得て全社レベルアップの効果も表れている。主な賞罰は、大阪府知事賞（平成21年・大阪もりのづくり優良企業賞2008）、経済産業大臣賞

（同年・元気なモノ作り中小企業300社）、東大阪市長表彰（27年・平成26年度東大阪市CSR経営表彰地域・社会部門優秀賞）、社会福祉法人東大阪社会福祉協議会表彰（令和2年・第26回東大阪社会福祉大会感謝状）。ねじ業界団体の活動では、大阪磨ナット工業組合理事（平成1年～23年）、一般社団法人日本ねじ工業協会理事（15年～23年）、関西ねじ協同組合理事（18年～22年）。現在の対外活動は、一般社団法人大阪モノづくり観光推進協会理事（平成29年～）、東大阪商工会議所金属工業部会常任理事（令和1年～）。

昭和22年2月22日の大阪府大阪市生まれ。趣味は、健康を目的とするゴルフ。現在も、工場内各所の

安全・安心の職場づくりに確認作業を一日の始まりに定めて毎日実行し、その時には従業員一人一人との会話などによってコミュニケーションを図っているほか、各自の体調などを捉えた気遣いにより、変化への予防処置や逸早い対応がおこなわれている。

社業発展への取り組み、ねじ団体など社会振興の功績

安全・安心の職場づくりに確認作業を一日の始まりに定めて毎日実行し、その時には従業員一人一人との会話などによってコミュニケーションを図っているほか、各自の体調などを捉えた気遣いにより、変化への予防処置や逸早い対応がおこなわれている。